

【ネットのおかげで「買収の民主化!？」が進んでいる】

⇒編集後記で

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【新案件】月80万円は狙える!?

ジャブジャブのユーロや米ドルを稼いでいくスポーツ投資の案件が登場!

日給7万円を稼ぐ人も出ているアプリとは!?

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/37/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

どうもゆうです!

さてさて、ここ最近ですが、私が知ってることとして

「ネットの登場で買収の民主化」が進んでおります。

今まではこう、「買収」なんていうとホリエモンとか
が M&A なんかで色々メディアに昔叩かれたものですが

私たち庶民にとっては買収とか M&A っていうのは

「どこか遠い世界のこと・・・」だったわけですが

最近はまだネットの登場で

どんどん環境が整いつつあって

買収の民主化、ともいえるような状況が生まれてきてます。

一応日本の官僚なんかを見ると思想分析すると

共産主義の人が多いため

いつかこういうのを規制するかもしれませんが

今は結構自由な市場が この買収とかの市場ですよ。

今日はその辺を知らない人のほうが大多数だろうし、

また投資家なんか例えば「ビジネスしようかな～」なんて

考えた際にまず

最初に考えるべきは

「自分で構築することより買収して
既存のビジネスを買ってしまうこと」

かと思えますので

今日はその辺を考えます！

編集後記で！



【新案件】月80万円は狙える！？
ジャブジャブの米ドルとユーロを稼いでいく
スポーツ投資の案件が登場！



さてさて、今日は新しい

自分でネットを使って
稼ぐ案件が登場しました！

ずばりこちら、投資など稼ぎ方に詳しい方は

ご存知で既にこちらと似た方法で稼いでる読者さんも

多いですが

「スポーツに関する投資」で稼ぐ案件ですね～

なんと、こちら日給で1日で7万円稼ぐ人なんかも

普通に出ている案件ですが

実のところ、トレーダーからすると1日7万円って

驚くことはないのですが

この稼ぎ方、世界中で稼いでる人がこの数年

増えてる稼ぎ方ですね～

【日給7万円を稼ぐ人も出ているアプリとは！？】

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/37/>

それで実はこちらの案件を担当してる

会社さんいわく

「2020年、最初にして最大のキャンペーン」

ということで

顧客満足度も当然ですが

それ以外にも

**「世界が認めるほどの
実力と数々の実績を持つ**

**主催者が開発した
最先端の稼ぎ方」**

ってことですね！

それで今回は結構面白い切り口で

登録したら 動画があるのですが

「その動画の2話公開と同時に
番組をご覧の皆様

「稼げるアイテム」を無料でお渡しします」

ってことですね。

それであなたが実際にこちらの

「稼げるアイテムで稼げるかどうか」を

自分で体感、体験してみて

良かったら検討してみてください、みたいな

案件なので面白いと思いますね～

なので「一度使ってみてください」

みたいな案件なので

その辺の稼げるかどうか、とか

生活スタイルに合うかどうか？

はあなた次第でしょうが

実際にこの会社さんいわく、相当な自信作のようなので

検証は当然必要ですが使える可能性がかなりありそうですから

是非見てみてくださいね～

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【新案件】月80万円は狙える！？
ジャブジャブの米ドルとユーロを稼いでいく案件登場！

日給7万円を稼ぐ人も出ているアプリとは！？

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/37/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

それで多分今回の案件ですが

投資とか稼ぎ方に詳しい方なら

「あ、あれだな」と分かると思いますが

そう、書いてありますが

「スポーツに特化した投資」の案件ですね～

実は私のメルマガでも以前にこの

「スポーツに特化した投資」という言い方で

ゴモゴモしてますが、

扱ったことがありますして

ズバリ・・・稼ぐ人が相当増えた案件ですね！！

それでちょっと上に書いてますが

ズバリ・・・日本円を使ったものではなくて

稼ぐ通貨としては ユーロであったり米ドルであったり

します。

もうここまで言ったら多くの人は

「あれか」と思うでしょうが

今回、実はこの案件を担当して後ろで回してる

トップの人間がまあ実は私のメルマガ読者さんなんです

ページを見ると色々 1日7万円！とか怪しいようですが

実際は1日7万円は結構ウマイ人、なんです

ただ1日2万3万とかそのレベルで稼いでる人は

かなりいらっしゃる世界では意外に普通の稼ぎ方なので

是非、「まずは使えるかどうか 稼げるのかどうか

体感」してみるとよいと思います！

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【新案件】月80万円は狙える！？

ジャブジャブの米ドルとユーロを稼いでいく案件登場！

日給7万円を稼ぐ人も出ているアプリとは！？

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/37/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

それで、ズバリなんですが、一応この稼ぎ方ですが

2010年代にかなり一部の知ってる人の間で

流行した稼ぎ方なんですが

一応最初にぶっちゃけ2ヶ月くらいは

それこそスポーツに関する投資ということで

スポーツと似ている「練習期間」

はあるのですが

そこである程度感覚とか 資金管理の感覚をつける必要が

あるんだけど

そこで慣れてくるとかなりの勝率で

それで利益を出せるというものです。

正直言うとやはり「自分で稼ぐ」ですから

この1ヶ月とか2ヶ月の間に

少額でもアプリが出してくる仕掛け方とか

そういったものに慣れて使いこなせる人もいれば

そもそも お金を投じる段階まで行かない人

なんかもいらっしゃるわけですが

ただあなたがある程度体感して

研究してみよう、

みたいな方でしたら

かなり LPは怪しいようで実用的に

研究すれば使えるものになる可能性はある案件かな～

と私は思いました。

日給7万円を稼ぐ人も出ているアプリとは!?

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/37/>

というのは、実はこの案件を担当してるトップの人間が

私の知ってるというか普通に日本でも飯食べる人なんだけど

私のメルマガ読者さんでもありますよね。

それで彼なんかは以前に

この「スポーツで稼げる投資」のプロたちを

相当集めまくって

それで案件化していた人間なのですが

この案件のバックにいる彼なんかが作った案件ですが

稼げる人と稼げない人に分かれたのは事実ですが

しっかりと2ヶ月前後検証した人らなんかは

普通に、負けないで利益上げていたわけです。

そういうマーケティングトップの人間がやっていて

「今年最大級そして最強の案件」

みたいな感じで言ってるので

おそらく相当 スキームは強いものを作ってきてるので

あとは検証作業なんかをしていくとよいのかな～と思います。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【新案件】月80万円は狙える！？

ジャブジャブの米ドルとユーロを稼いでいく案件登場！

日給7万円を稼ぐ人も出ているアプリとは！？

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/37/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

それでこの案件ですが

やはり「めっちゃ稼ぐ人」と「稼げない人」

で分かれるのは事実だろうな、と思ひまして

というのがまず、

私が以前この案件のトップの方の案件扱ったとき

実際にあつたことなんですが

「稼げない人はそもそも 資金を投じる段階まで

たどりつけなかった」

つてのはありました。

どういうことか？ というと

そう、なるべく解説とかはついてるんだけど

いわゆる「英語アレルギー」ってのが日本人にはあります。

これは私がいる韓国でもそうなんだけど

もう英語 = 恐怖 みたいな人がいるんだけど

この案件ですが スポーツに関する投資であって

稼ぐのは ユーロとか米ドルなんかになりますが

その辺でやっぱり英語は中学生の英語で十分だけど

英語はちょっと出てくるんです。

だから例えば FX でいうと

「海外証券会社の口座開設はしたけど問題なかった」

と言う人もいれば

「そもそも英語がちよくちよく出てきて口座開設事態できなかった」

とかそんな後者みたいな人も実は多いんだけど

そういう人は・・・そもそも資金を投じるとか

あとは稼いだお金を銀行に吐き出すとか

結構その辺でつまづいたりするんで

この辺のリテラシーが低い人は・・・

色々やる気があればいいですが、すぐ諦めるタイプの方は

やっぱりどの案件もそうですが稼げないかもとは

思います。

逆に自立心が極めて高くて

この案件は 日本円じゃなくて

「ユーロ」とかもしくは「米ドル」とか

まあ基本的には外貨を稼いでいく感じにはなるんですが

その辺で「ジャブジャブの米ドルとユーロを吸い取って

稼いだマネーを金ゴールドに換えていくぞ〜」とか

まあそんな ある種のズル賢さがもしあなたにあれば

結構面白いかもしれません。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【新案件】月80万円は狙える！？

ジャブジャブの米ドルとユーロを稼いでいく案件登場！

日給7万円を稼ぐ人も出ているアプリとは！？

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/37/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

それで、もっと書きちゃうと、この案件って

かなりの精度を誇るってことで

だから

「まずは無料で稼げるアイテムあげるから

まずは稼げるかどうか 体感して試してほしい」

ってことなんだけど

未来は分からないけど

安定的な成績をあげてるってことなわけですね。

このマーケのトップの彼なんかが表に出ていない人なんで

名前は書きませんが

まあ彼が絡んでるってことはそうなんですよ。

それで じゃあ

「どこで 稼げる人と稼げない人の分かれ目がでるか？」

も、もう分かっているんですが

そうそれが・・・

「資金管理」ですね。

一応この案件、かなり門戸を広げる LP になっているので

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/37/>

だからおそらく「なんも知らない人」とかかなり

入ってると思うんだけど

彼らは・・・たぶん資金管理とかそういう

「言葉も概念も知らない人」

なんで

色々その辺で苦労して一部は うわー！！と

クレーマーになってしまうんだと思いますが

けど、あなたは資金管理はもう勉強されてる方で

私のメルマガを読んでるのであれば

こういうとあれですが、世間の人と比べると

情報強者であるはずですよ。

実際に私のメルマガに書いてる資金管理の話を世間の人にしたら

「ほげ??」という反応されるはずですが

これは実際の話世間の人ってほんと

「何も知らない」人が多い・・・

っていうと差別的だとかになっちゃうけど

実際それに 学歴とか職歴関係なく

頭が良いあなたは気づいてると思います。

(頭が良いってのは学歴とか職歴とか肩書き関係ない。

ちなみにこの案件 統括してる彼は中卒か高卒だったと思うけど

誰よりも10年間で金持ちになった)

それで世間の人

「資金管理」という言葉自体が分からないし

その概念も分からないんだけど

ズバリこの案件では

間違いなく資金管理が出来てるかどうか

ポイントになるはずなんです。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/37/>

この案件はかなりの勝率を担保してるだろうけど

この「スポーツに関する投資」ってのは

資金管理がFXとか株とは違いまして、

いわゆる「分割資金管理」をするんです。

これが分かっていない人が95%超えちゃうんだけど

そういう人は依存心高いから声が大きいため

「稼げない詐欺だ！」と言うだろうし

逆に「分かってる5%」は

「みんな資金管理知らないんだな～

俺たちはこっそり稼いでおこう」

という感じです。

具体的に言いますとどういうことか？というと

「どんな投資にも100%はない」んだけど

やっぱり「負け」があるんだけど

結局その「負けない考え方」を持ってるかどうか

ですよ。

例えばですが

分かりやすく、1万円資金投下して負けたら1万円消えるけど

勝ったら2万円になる

という投資があったとして

そこで勝率が80%だとしたら

そのシステムは資金投下する価値はある

わけですね。

1 : 2 のリスクリワードで

勝率80%なら負けづらいですね。

けど、「資金管理分かっていない人間」ってのが

これ世の中95%を本当に超えていて

それは日本の算数、数学教育がヤバいって言う話も

あるんだけど

こういう人は「よし儲かるぞ

そうだ、今20万円の投資金があるから

とりあえず大もうけするために20万円投じよう」

みたいにやってしまうものです。

(負けないことより、
大もうけすること、に視点が行ってる。

大体 借金とかに困ってたりする
自分自身の生活の資金管理に問題がある人)

そういう人はやっぱり 姿勢がヤバいので

最初よくても大体1ヶ月~2ヶ月の間に

確率必然で資金飛ばしてしまうので稼げないけど

が、そういうところでちゃんと勝率なりを

考えて

「実質勝率は80%であるから負ける確率は20%。

10連敗する確率は 0.2×10 乗であって

0.1%以下。

じゃあ今20万円あるけど

2万円ずつ資金投下しても全額溶けることは

確率上はなかなか難しい」

みたいに考える保守的な資金管理する人は

安定的に稼いでいって

それが長くなると資金が膨らんでくるので

それが大体日給 3万円とか5万円とか

長い人だともう7万円とかそれ以上に膨らむものです。

上の「」内の考え方があなたも理解できるようであれば

この案件怪しいようで

トップの人間が相当

このスポーツ投資のノウハウを持ってるんで

なかなか検証する価値はあると私個人は思いました。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/37/>

要するにこの案件は「資金管理の考え方ができるかどうか？」

がポイントで

それが出来る人間はそれこそ1日7万円とかそれ以上を

たたき出す人もいるけど

それが出来ない人はどこかで退場するはずなんですね。

それでこういう資金管理が出来なかったり、

あとは簡単な英語が分からなかったりして

結局出来なかった人が色々と クレーマーとなって

騒いでるのが世間というものですが

一方その裏では

「ちゃんと資金管理も分かって

簡単な中学生英語は理解できてる人は

ガッツリ稼いでるもの」

(しかし大声で彼らは言わない)

なんですね。

私の友人でこの稼ぎ方で月200以上やり続けた人間もいて

その稼いだお金を当時の規制前の民泊とかにも投資し続けて

いまや相当な金持ちになってますね。

(ちなみにこの人もまた別の私のメルマガ読者、笑)

だからその辺の勝率や利益率と

あとは資金管理のバランス、なんかを

実際はこの「スポーツを使った投資」は検証して

なおかつそれが

あなたの生活スタイル、起きてる時間に

適合するか？

みたいのを数ヶ月 試してみる必要はあるんだけど

それが合致したら

慣れてきたら徐々にロットをあげて行って

なかなか良い副収入になる可能性があるんで

見てみるとよいと思いました。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/37/>

それでは、昨日

株式投資家はなぜ兆単位の資産を築くのか？

ってのも色々書いたのですが

そこでバルサラの破産確率ってのも扱いました。

ぶっちゃけ、金持ちになるかどうか？ってのは

このバルサラの破産確率が全て、ですよ。

(ゆう PDF) バルサラの破産確率

⇒ <http://yuhfx1.com/pdf/balsara1.pdf>

それでこのバルサラの破産確率表がありますが

これは何も FX や株だけではなくて

全ての投資に当てはめられるんだけど

そこで「バルサラの破産確率表で 実際に
破産確率が少ないかどうか？」

も検証するとよいんですね。

それはテスト投資なんかをしてそうやって

「これは破産しないで

結果としては安定的に儲かるぞ」

てわかってくるんだけど

そうやってロット、賭け金額を大きくしていくものです。

こうやって普通は稼ぎます。

しかしこの普通は、と書いたけど

世間の人はいまだバルサラの破産確率も知らないし

資金管理も知らないし、まさにギャンブル感覚で

「なんとなく」やってるんですが

(この市場はそういうタイプの方がより多い市場)

要するにそういう人がいるから私たちが儲けられる

ってのはこれ

稼いでる人たちはそれを言うと嫌われるから言わないけど

やっぱり冷酷な現実なんです。

だからこの新案件は資金管理が物を言うんですが

結局上に書いた分割資金管理とか

「負けないための工夫」ができるかどうか？

になると思いますね～

それが出来る人は確率優位性を使って

結果的には稼ぐことが出来たりするわけですね。

それでそれがあなたが出来るならば

結構機能していく期待値もある案件だから

是非見てみてくださいね～

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【新案件】月80万円は狙える！？

ジャブジャブの米ドルとユーロを稼いでいく案件登場！

日給7万円を稼ぐ人も出ているアプリとは！？

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/37/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

追伸・・・そんで、実はかなり勝率が高いシステムとかだと

ここで多くの人が

「調子乗って上記の分割資金管理をしないか

もしくは大胆な資金管理に乗り出す」傾向があって

これが実は負ける原因になってるってのを

私はまあ色々情報持ってるんで知ってるんです。

だから上に事例で

勝率がすごい高いのに

20万円を10分割で2万円って

めっちゃ保守的だな～と思ったかもしれませんが

それくらい 保守的で「守り」は固めるってのは

大事なんですね。

大きく負けなければ複利で資金増えるんで。

だから大きく

リスク リワード 勝率 の関係値になるんだけど

そこで検証して行って

資金をまず負けないレベルで分割して

勝負していくってのが大事になりますね。

そのために少額検証が最初のなれるまでの

数ヶ月では必須になるでしょう。

それでこの負けない考え方が取れる段階で

その人はもう 世間の5%以内に入ってしまうのが

世の中なんですが

その辺があなたが分かってるようであれば

実際に ユーロや米ドルを扱うことになるでしょうが

あとは時々ポンドもあったりしますが

そこでどんな拳動をするのか？

を試して検証してみるといいですね～

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【新案件】月80万円は狙える！？

ジャブジャブの米ドルとユーロを稼いでいく案件登場！

日給7万円を稼ぐ人も出ているアプリとは！？

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/37/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

=====**編集後記**=====

さてさて、ここ最近ネットなんかを見ると

「買収の民主化」ともいえるそんな状況が見えてきたりします。

今日はその辺を考えます！

っていうのが私のメルマガは投資家の方が結構見てくれてる

わけですけど

例えば投資家で「新しいビジネスを開始したい」

とかそんな方もいらっしゃると思いますが

そういう時にやっぱり私たちの場合投資家ですから

「最初から自分でやる」ということよりも

「お金を出して時間を買う」っていうことを考えるわけですね。

資本主義のシステムってのはずばり

極めて重要な要諦ってのがあって

それが「時は金なり」英語で Time is Money

っていうものがあるんだけど

これは日本が生んだ大哲學家である

故・小室直樹先生の資本主義原論なんかで

語られていることです。

ちなみに、韓国なんかでやたら

「スピード」をビジネスで求めるのも

この Time is Money を元とする。

それで投資家が「これからビジネスやるぞ〜」となったとき

なんですが

その場合選択肢としては大きく

「1」 自分で1からビジネスを作っていく

「2」 既存のビジネスを買って、買収してしまつて

それで新しく自分で構築していく

みたいな考え方が実はあるんですね。

ちなみに、例えばですが

ネットビジネスにおいて

アフィリエイトっていう分野だったり

あとは最近はユーチューバーになる

なんてのもありますが

ここでおそらくもう99.9%くらいの方は

「自分でブログを書いたり、メルマガを書いたりして

0から1を作り上げて

それで頑張っていこう」

とするわけですね。

実はビジネスってのは大体のところ

この0⇒1が作れるかどうかなんです

この収益0から⇒収益1万円でも2万円でも

いいけど

これを作るのが極めて難しくてそれで

脱落する人が多いわけです。

この原因は色々あるけどとりあえず問題が

「なんでもかんでも万能ではない自分でやろうとするから」

だと思います。

なんというか最近の現代人ってのは日本人だけではない

けど先進国の方は 万能感に溢れてますよね。

口では謙遜していても

「俺はなんでもできる」といわんばかりの人が多い。

けど「自分は心底無能だ」と分かってる人間は

自分で出来ないことが多いのを知ってるから

やっぱり

「人の時間を買う」とかこの辺を重視するんですね。

それで「自分でやると挫折しやすいのがネットビジネス」

であるけど

実際は、この業界の色々な教材なんかは

やっぱり

「自分で最初頑張って、そんで0から1を作って

稼いで行きましょう」

なんです。

うまくいく人はうまくいくし、

そうじゃない人はうまくいかない、わけですね。

けど実のところ、世の中には色々な考え方があって

まさに資本主義側の考え方があって

それが

「0から1を自分で作るのではなくて

すでに 0から1を作ってるビジネスモデルを

買って、

それを自分でメンテナンスしてもう少し収益できるようにして

そして収益がさらに上がったら

さらにそれを売却して儲けよう」

という考え方があるんですね。

投資家的な考え方ってのが世の中にあるんです。

それで昔なんかはそんな事言っても結構難しかったのですが

最近は・・・

もう

「会社もサイトもブログも動画サイトのアカウントも

SNSのアカウントも 全部売ってしまってる」

わけですね。

例えば会社なんかの売却は 株式会社というのが

ある程度の歴史があるから

それを M&A とか言いますけど

よく会社の M&A なんかを私は見たりするんだけど

もう最近では日本は会社の M&A サイトなんかが

これすごい充実しだしている。

私は昔から見ていたけど今まではちょっとこう

微妙な案件ばかりだったけど

最近はまだ多くの会社さんが経営者が高齢者になって

後継したい息子さんもいないものだから

会社を売却しだしている様子ってのが見られますよね。

それでこれが面白いもので、

それこそ中には100万円で売ってる会社もあるし

逆に1億円以上の価格で売ってる会社もある。

そう、だからこれ、どんなに消費者庁なんかの

共産主義者の官僚たちが嫌がっても

「会社というのは売買される商品」

になるってのがこれ資本主義ですよ？

実際に分かりやすい話だと ZOZO の前澤さんが

自分の会社を株式をヤフーに売りましたけど

あれも「会社を売却した事例」ですよ。

だから会社ってのはこう買売却する 物

みたいな性質

ってのは「感情的には理解したくなくても」

やっぱりあるんです。

ちなみに心情的に、日本人はというか世界中の人は

共産主義を持っていて、

みんな平等であってほしいと思うし、

そこで弱い人は救いたいわけですね。

この心情的共産主義、みたいのがあるから

この資本主義のある意味 人間の心が介入していないような

合理的システムは理解しがたい、ものなんです。

ってのは会社ってのは多くの従業員を雇用しているし、

その従業員は家族を抱えている。

だからその会社は日本人なんかからすると特に

昔あった「村」が共同体の役割を果たしていたけど

その共同体の代わりとして官僚たちが作ったのが

会社組織であったから

その共同体を売買ってのはこれ感性にはなじまない

んですね。

けど、資本主義システムを私たち日本人はよく

わかっていますが

ここでは 「所有権の絶対性」が発生するので

会社も「誰かの所有物」という考え方をする。

例えば上の話だと ZOZO は大株主の前澤さんの

所有物、なんですね。

それで**所有権の絶対性、私有財産権の絶対性**

という考え方をするんだけど

要するに「あなたのものはあなたのものだし、

私のものは私のものだ」

ってことなんだけど

ここでは私有財産権ってのがあなたにもあって

そして私にもあって

みんなにこれはあるわけでそれぞれは不可侵なわけですね。

それでここで「所有権の絶対性」って言うとはどういうことか？

っていうと

それを 煮るも焼くも食べるも・・・あなた次第

なんです。

あなたが例えば魚を500円で買ったとしましょう。

魚を500円で買ったならば

契約が実のところお金の受け渡しで発生して

その魚の所有権はあなたが有するようになるわけであって

もうその魚はあなたのものになるから

それを煮て食べるも、焼いて食べるも、

それはあなたの完全なる自由である

ってのがこれ**所有権の絶対性**なんですね。

だから資本主義ってのは実際自由権がないと成り立ちませんから

自由リベラルを名乗る人は必ず

資本主義を肯定することになる

わけですね。

そこで「え??日本では リベラルを名乗る人が

共産主義の人に多いけど・・・」と思うだろうけど

本来 共産主義の左派と、リベラルってのは両立しない

んです。

日本の官僚たちがそうですが

共産主義の恐ろしい私有財産権もない 絶対エリートの

官僚たちが民衆の上に君臨して世を治めるというような

恐ろしさをリベラルとかの言葉で粉飾してるだけ、

といえます。

これはアメリカなんかがそうですが

彼らは自由を何よりも重んじます

アメリカでなぜ資本主義が発展したか？という

自由主義と民主主義が合わさった近代デモクラシーが

あったから、ですね。

すなわちそこでは「あなたが自分の所有物を

どう扱おうと国家に いちゃもんつけられない」

わけですが

それが（国家の圧力から自由であるための）

自由権の意味ですが

だからそういう考え方をしますから

資本主義の国では

「会社の所有者である株主が

その会社を売るも何もそれは株主の自由」

となるわけです。

だから、私たち日本人のなんとなくの感覚と

資本主義の合理性ってかなりギャップはあるのは本当

なんだけど

そこでは「会社は買うも売るも可能」

なんですね。

だから最近はこの会社の M&A サイト

買収（買取）、売却 のサイトなんか

日本では充実しだしているけど

すなわち「会社は転売」されてるわけですね。

だからこれが資本主義の主役である

投資家の考え方としては重要で

もし「自分でビジネスしたい」となったら

1 自分から1から構築するか

もしくは

2 誰かが作った 中古の会社 を購入して

自分で新しい価値を付加して

ビジネスを開始する

実はこの2つの選択肢が大きく見ると、あるんです。

ちなみに会社のM&Aサイトなんかを見ると

結構多いのが「後継者不足」ですよね。

ってというのが息子とか娘はいるんだけど

「お父さんの仕事大変そうだし・・・

継ぎたくない」

であったりですね、

そんな会社さんも多いわけでした

そこで「誰かこの会社を継いでくれないか」

みたいな高齢な経営者って増えてるわけですね。

これはニュースでも最近よく見るから知ってる人

いるかも。

それで面白いのがそれぞれの会社で

赤字の会社を売却してるところもあるけど

現状黒字の会社を売却してる所有者も結構いる
んです。

すなわち黒字だけど後継者いない、とか

そろそろ会社売却して引退したい

とかそんな人ってすごい多いわけですね。

それで投資家とかビジネスを自分でやって

利益を出す実がちゃんとある人なんかは

これ例えばそういう会社を買収して

それは株式を購入するという形式でしょうが

そこで会社の所有者、オーナーとなって

会社を運営する、なんてことも可能なわけですね。

実のところ私の親友がこれのプロでよく話聞く。

ちなみに彼の場合は「敢えて赤字の会社を買う」

変わり者なんだけど

といっても彼の場合敏腕であるから

そこで「売り上げはあるけど赤字の場合どうすればいいか」

を極めているんです。

まず売り上げがあるんだから世間には一定程度

必要とされてる会社であるはずなんですが

例えば赤字の会社ってのは

必ず「共産主義的構造」が中にあるんですね。

いわゆる「上級国民」が存在してるんだけど

「お局様」ってのがいて これが会社の役員と癒着して

くっついてるもので、

そこで「媚びへつらう社員たちがどんどん出世していき

実力ある社員たちは冷や飯食ってる」

ってのがこれ 赤字会社では共通してるわけです。

だから彼の場合はそこで一気に「改革」をしてしまうんだけど

ちゃんと

「実力があって頑張ってる人を評価する」

んですね。

そうすると今までお局様がいじめていた

「実力ある若い社員たち」つてのがいるんだけど

彼らがどんどん出世していき、そして

「会社内の上級国民」のお局様とかは

どんどん地位が下がっていくんですが

そうするとこれすぐ黒字化するんですね。

こうやって会社を買ってそれで一気に

黒字転換させまくってるような

敏腕経営者も私の親友にいる。

だから会社の買収、売却なんかは決して

営業利益が黒字かどうかだけではないんだけど

いずれにしても最近だとそういうマッチングサイトが

増えてますから

すごい時代です。

だからあなたもお金があって

なおかつ、その業種で 負けない自信があって

資金が数百万円や数千万円あれば・・・

その会社を買収してオーナーになって

経営者になれちゃうわけですね。

ちなみに実は「会社だけではなく」ですね、

例えば最近だと 「サイト」 なんかも売却されだしている。

例えば「アフィリエイトで稼ぎたい」とか

「リアルビジネスの集客窓口のサイトがほしい」

とみんな思うわけです。

そして大体は「1からサイトを作る」わけですね。

サーバー借りて、自分でワードプレスなり構築して・・・

みたいなの。

面倒。

それで始めてみたはいいものの、

まず最初「グーグルの上位に来ないよ～」とか

「アクセスがないよ～」とかそういうのに

大体の人は悩んでいる。

だからアクセスを集めるってのが

0から1にあたりますが

これが難しいから アフィリエイトなんかは

挫折者が99%とか以前言われていた。

けど・・・

投資家はここで

「じゃあ元からもうある程度アクセス PV があるサイトを

買収してしまって

そこから調整してもう少しそのサイトを良いサイトに

変えていけばいいじゃないか」

みたいに考えるんですね。

それでサイトなんかでもやっぱり M&A サイトが結構あって

これも売買可能ですから

だから、そこで色々データなんかを売買するんだけど

そこでは「既にある程度アクセスがあるようなサイト」を

買収できるわけですね。

ちなみに売りたい人からすると、

「今まで学生で更新していて結構集まったゲームサイトだけど

今までアフィリエイトやっていたけど

就職が決まったので 副業の点で心配なので

売却します」

とか

「更新毎日するのに少し疲れてきて

売却して新しいことしたいから売りたい」

まあそんな事情の人が結構いて売ってる。

こうやってだから最近では

会社だけではなくてサイトやブログも実は

「物」として転売、売却されるようになってるわけで

これこそが「所有権の絶対性」です。分かりますかね。

煮ても焼いても、売っても自由。

会社が一番高い傾向があるけど

だから 資金の大小によって「買えるもの」

って実は結構あるんです。

ちなみにですが、ちょっと蛇足になってしまいますが

最近消費者庁が「転売屋のマスク買占めは問題だ」みたいに

言いましたが

これはおかしいんです。

もっと言うと 以前にチケットの件で法律を

勝手に官僚たちが作りましたが

あれは大いに憲法に抵触する可能性が高いため

もしあれで逮捕されたような人がいるならば

絶対に違憲訴訟を起こす余地があるわけです。

つてのは会社のM&Aも、

あとはそれこそ中古車販売も全部そうなんです

結局 会社を売却する人も中古車売却する人も

本来そこに「所有権」があつて

そして「所有権の絶対性」があるんですね。

煮ても焼いても食べても自由、というものです。

これに「国家権力は口を出してはいけない」

というのが本来の自由権であり

資本主義に必須なのがこの所有権の絶対性です。

ここでマスクを買い占めたというのは

「感情的にはなんとなく・・・」ってなりますが

資本主義など政治体制は感情ではありませんから

あくまで「転売してる人がマスクを買ったときに、

所有権はその彼、彼女に移ってる」

と考えるわけで

その人がマスクをいくらで売ろうが、

それは当人の自由と、考えるわけですね。

なぜなら「所有権の絶対性」は彼に発生してるからです。

が、そこで消費者庁が言ったのは

「マスクの転売は問題だ」と言ったけど

それは上の話で言うと、

「おまえら民衆には一部の商品では

所有権なんぞない」と言ったに等しい。

あの消費者庁の言論は所有権の絶対性の放棄と言う意味で

本当は 反資本主義 の話だ。

すなわち彼らが言ったのは

「所有権というのは絶対ではなく

制限される場合もある」ということで

これは反資本主義なんですよ、端的に言うと。

さあじゃあ彼ら省庁の「本当の思想は？」というと

私は暴露するけど

やっぱり共産主義者があの省庁を牛耳ってるでしょう。

実際は、多くの商品でミスプライシング

= 価格がおかしい

みたいなのところがあって

そこを 自由市場で調整してるのが転売をしてる人らの
社会的な役目です。

例えばですが、

以前イランの市場において

ビットコインが300万円とか

そんなニュースがあったと思うんですが

ここでは 私たち日本の市場ではその数分の1

で売られているのに

その何倍も出さないとイランの人たちはビットコインが

買えなかったわけです。

が、ここで必ず 均衡差を利用して

そこで「均衡を埋める」人間が登場するのが

市場というものですが

アービトラージですよ。

だからアメリカで買った例えば90万円のビットコインを

ここでイランの市場で売る、人間がいて

まさにこれは「ビットコインの転売」です。

が、ここで売りが多く出てくるので

300万円という高値が付いてるイランの人々が

買いたいのにも買えないビットコインはここで

売りが多くでるため供給が増えるため

値下がりしていくわけですね。

だからそれが結局価格調整されて

イランの人のビットコイン市場ってのも

諸外国に近づくわけです。

そして諸外国のビットコインは少し上がるわけですね、

このケースだと。

これが実のところ転売してる人たちの重要な役割

なんだけど

市場ルールにさらされるから

なんだかんだこれが 価格調整されていて

韓国なんかはそれで回っている。

だから、私のいる韓国では「みかん」なんか

これ5キロで500円で買える。

日本だと・・・3000円～4000円前後ですよ？

すなわち、私は毎日みかん食べてるけど

これはなんでこんな価格差が生じるかというと

日本の場合はあらゆる点で「定価」が定められてるけど

定価という言い方は少しおかしくて

「統制価格」みたいな意味ですよ。

共産主義や社会主義では価格が統制されます。

「みかんは1個20円でなければならない」とかですね。

それで日本の体制ってのはまさにそれでして

あらゆるものが価格統制されつつあるんだけど

価格のプライシングをしてるのは

官僚たちの団体であったり、大企業たちであったり

します。

けどそれはうまく行きませんから、

結局民間のほうで価格調整するわけですが

それをやってるのが転売屋であります。

それで転売屋の方ってのはマスクを所有してる

所有権を得てるのですが

その売却をもし国家官僚が規制できるなら・・・

となればこれは例えば今回はマスクですが

ある時は

「金ゴールド」の売却だって統制できるし

ある時は

「株」の売却だって統制できるし

ある時は

「不動産」の売却だって統制できる、

ということになる。

だからあれは 転売屋について色々

消費者庁という国家がけちつけてるってのは

かなり危ないことで資本主義を破壊する行為なんだけど

(所有権の絶対性を否定してるため。制限的所有権となってしまうてる。

昔の中国と実質変わらないですよ)

この言論が「大衆に見えないように」なっている。

それで今の日本では国家官僚たちがその

「特殊な思想」の中で

民衆の私有財産権に入り込んでるんだけど

それが言論されない日本のヤバさがあります。

これに気づいてる人は結構いるはずだけど

彼らのサイトや言論などがあまり表示されないように

なっている。

それで以前なんかはホリエモンが会社のM&Aで

色々叩かれたものだけど

資本主義であるが故に「自由市場で売買の自由」

がありますから、

そこでは本来は会社の売却であったり、

サイトの売却なんかは

最近ではネット上でどんどん進んでるわけです。

それでさらに 最近だと

動画サイトなんかでも 自分でいちいち

1から作り上げるのではなくて

動画サイトのチャンネルを

売却する事例もあるわけですが

すなわち最近では実はデジタルの世界だから

「アカウントの売買」も活発に世界中でされだしている。

日本でもされているけど、これは

実のところ私がある韓国でも普通にあるようだし

結構世界ではこの

「インフルエンサーが自分のアカウントを他社に売って

他社がさらに収益を上げるのに活用する」

事例ってのが結構見られますよね。

ちなみに各種動画サイトのチャンネルとか

あとはSNSのアカウントなんかも

もう自由市場の中で売買の対象となってますよね。

ただもちろん、ここでは禁制品などは売買してはいけない

というのは法律にはなってるわけですよ。

ただアカウントの個人間売買に関しては規約で禁止されてる

ケースはあるけど

実際はこれは法律では規制は現状されていない国が

多いようです。

この辺は日本で私はどうなってるのか海外在住なので

分かりませんが

各種法律を調べてみると面白いかもしれませんね。

だから、これが完全に自由なままであれば、ですが

そうすると

ここで

「あえて自分で インフルエンサーアカウントを作らないでも

ある程度のフォロワーみたいな見てる人がいる

アカウントを売却してもらって

そこでビジネス構築する」

なんてこともいずれ可能になるでしょうし

ちゃんと法律部分のあいまいさを解消したサービスが出るかも

しれませんし、

これはもう海外では結構事例がありますね。

日本でも隠れてますが結構いるはず。

だから最近結構「投資家的なマインド」があれば

面白い時代でもあります。

ちなみに「FXってなんだ？」っていうと

FXは「通貨の転売」なんですね。

よくFXはなんかかっこいい投資だと思ってる人がいるけど

私たちが 通貨取引でやってるのは

本質的には「転売屋と一緒に」です。

扱ってる 商品が転売屋はマスクだったり

プレミアアイテムであったりするところ、

FXトレーダーが転売で扱ってるのが

通貨であるわけで

株式トレーダーが転売で扱ってるのが

株式であるわけです。

もしここで国家が「なんか今は問題だから

世界不況になっちゃったから

日本では株式売っちゃダメ」とか規制されたら嫌ですよ？

けど上に書いたマスク問題とか

それはそれと近しい問題なんです。

国家が市場を統制するって結構恐ろしい問題。

けど今の時代は、「一応資本主義」なんで

一応

会社の売買も、サイトの売買も

またこれは色々規約と法律の問題も発生してきそうですが

アカウントの売買なんかも結構

見られるわけです。

いずれにしても

「買収の（自由）民主化」がネット上で進んでるのは

これ事実ですよ。

ちなみに私が現在いる韓国では実は以前に上の

アカウントの話が結構問題になったんです。

だから、裁判になった。

というのがオンラインゲーム大国として

韓国は知られていて、

韓国にはいたるところに「PCバン」ってあって

「パソコン喫茶」みたいのがあって

私も時々行くんですが

とにかくみんなオンラインゲームやってるんです。

それで以前に韓国で確かりネージュだっけ

そういうゲームでユーザーがその 強いアカウントを

売却していたとかなんとかで

韓国のほうで起訴されてしまったわけですね。

が、これは日本でいう

最高裁まで結局進むことになりまして

そこで

「韓国の場合は」最高裁では

近代デモクラシーの原則に当たる

「裁判は検事を裁くもの」の原則をある程度追随してますから

そこで「裁判は中立であってはならない」わけで

「裁判官は行政よりも被告側に立つのが

これ近代デモクラシーの裁判」だけど

それを韓国民は最近は理解してますから

最高裁も「検事さんよ、あんたは行きすぎだ。

彼は無罪だ」

ってことになった。

だから最高裁ではこの売買をやってるユーザー側が

勝訴したけど

韓国ではそうなっている。

が、日本では官僚たちが本音では

「商売人や投資家で（自分たちの天下り先でない大企業でないところは）

全員ぶつつぶす」

とやっていますから

どうなるかは私には分からない。

ただこれは各国比較的この辺は 所有権を大事にしている

そのアカウントの所有権なんかについての規制は

作っていない国のほうが多いようだけど

だからそうすると「ゲームでさえ商売になる時代」

にはなってきたるわけですね。

「ゲームの中でユーザーがレベルをあげまくって

強力なキャラクターを作ってそれを

高値で売却する」

なんてことも実際に 各国では行われだしてる

わけでした

だからここでは「本当に強いうまい、ゲーマーが

儲かる時代」

にもなっているわけです。

だから「ゲームやってるだけで儲かる時代」

つてのは実はもう世界では普通になってきてる。

が、日本ではやはり共産主義の官僚が強いですから

これから規制方向なんじゃないかな？とは

と思いますが

ただ今もゲームアカウントなんかは売買市場が

一応あるようです。

だからこれはすごいことで

ネットの登場で色々 官僚側、共産主義的な思考の人からすると

問題は生じてるものの

ただ「買収など M&A の民主化」ってのは

すごい広がってるわけですね。

会社も自由に売買対象であるし、

あとはサイトも場合によってはアカウントも

自由に売買されている対象であって

それはまあこの数年で結構注目な動きだな、と思います。

それで私たち日本人はそもそも資本主義のことを「知りません」

が

ここでは「1からビジネスやるんじゃなくて

既存にある会社を買収して 自分で

新たに価値をつけて またその後売却する」

という考え方もありますので

それは知っておいたほうが良いですよ。

これは憲法21条言論表現の自由を元に書いてます。

それでは実はここで安定的に儲かっているのが

「様々な商品の売買を仲介してる人たち」

であって

例えば 会社売却サイトを作ってる人とか

その「胴元」になってる人たちがまずいて

あとは「売却してくれる人を探して

売る人にマッチングして手数料貰ってる人」

なんかも最近実は 儲かってきている。

例えば 何かの会社やサイトなりを

300万円で売却してもらえるようにお願いして

そこでそれが売れたら売却利益の一部を

もらうみたいな商売で

これはM&Aエージェントとか言うんですね。

これは営業力が必要だけど

私の知人で年収1億超えてる人もいる。

だから世の中には色々な商売がありますが

上記のような人も結構増えてきているってことです。

それでこれを規制したいのが官僚たちなんだけど

ただもしこれを規制するとしたら

私有財産制度を国家官僚たちが侵害することになるから

それはすぐ様 行政訴訟に発展するわけで

おそらくそういう訴訟が近年見られるようになるだろうけど

この辺は 司法がどういう判断をするのか、

注目なんですね。

「行政側の判決」なのか「ちゃんと民衆側を司法が向いてるのか」

なんてのもその時わかってくる。

そこで「日本の司法がどんだけ腐敗してるのか」

を民衆は知ることになるんだけど。

こういう将来も私は想定してます。

それでいずれにしても

現状は

会社やサイトやアカウントの ある種の M&A なんかも

かなり進んで民主化されているのは事実なので

そこにある種のチャンスは世界中で生じてきている

といえますね。

例えば私なんかは海外でのビジネスを考えたりするけど

その際でも

1 からラーメン屋とか寿司屋をやるのではなく

その国のインフルエンサーのホームページやアカウントを

買収してそこでビジネスを開始するなんてのも

選択肢としては出てきてるってことです。

だからかなり頭を柔らかくする必要がある時代なのかな～

と思います。

それでいずれにしても「時間を買う」という概念が

買うほうにも売るほうにもあったりするので

この「時間を買う」という概念は

これからも大事ですよ。

店舗を1から作るより既存の店舗でビジネスで

ある程度形が出来てるものを中古で買ってしまおう

という発想がリアルでもネットでもある、わけですね。

私なんかは最近そういう考え方も大事になってきてると

思いまして

今号で書きました。

韓国なんかにいるととにかくあらゆる売買が

活発な印象を受けてるんですが

結局そういう繰り返して経済はよくなっていき、

貧乏な人たちも豊かになっていき中間層が形成されますね。

みんな平等を追求しすぎると

みんな平等に貧乏になってしまうというのが歴史の教訓ですが

やはり私は 市場や売買や商売や投資を重視する姿勢が

大事だと考えておりました。

それでネットの登場で各国

時には政府官僚や大企業から妨害はありつつも

ネットのおかげで「買収など M&A の自由民主化」

は進んでるのは間違いありませんね。

それでは！

ゆう

追伸・・・それで私は上の文章で書いているように

自由に転売ができること、というのは

資本主義の基礎であるから

それが極めて重要という資本主義の思想信条の立場です。

こういう発言を全て潰そう、というのは

それは恐怖国家であります

やはり私はそれを憲法 2 1 条言論表現の自由を元に

書いております。

海外から日本を見ていると

「海外では当たり前で許容される転売行為などを

役人が規制しよう」という動きが見られるけど

やはりそこで生まれるのは

民衆が圧迫された恐怖社会ですから

それを考える必要があるかと思います。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【新案件】月80万円は狙える！？

ジャブジャブのユーロや米ドルを稼いでいくスポーツ投資の案件が登場！

日給7万円を稼ぐ人も出ているアプリとは！？

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/37/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆